麻酔科

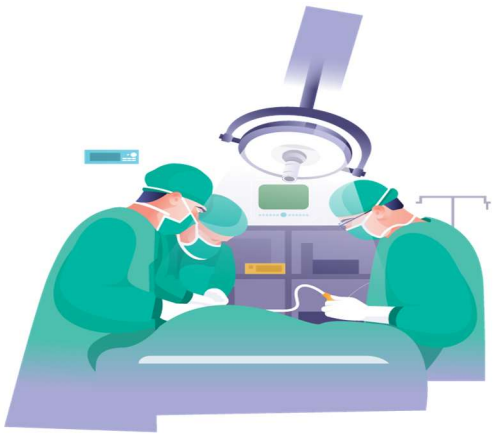
診療内容・専門分野

手術室内での麻酔管理が麻酔科の仕事の中心となっております。医療技術の発達に伴い手術術式も多種多様になっており、そのニーズに対応できるよう麻酔科も日々努力しております。手術室に常設してある麻酔器及び患者バイタルモニターは、定期的に更新し常にメンテナンスを行い安全性の向上に努めております。また、手術室セントラルモニターには常時各手術室内の様子（手術室内や術野の画像）や手術中の患者さんのバイタル（血圧や脈拍、SpO2 など）が表示されるようになっており、いち早く術中の急変に対応できるような仕組みが整備されております。

麻酔科は日常的に呼吸・循環管理等の全身管理を行っており、その延長として ICU の重症患者さんの全身管理の一端を担っております。また、放射線部で行われている血管内手術でも状況に応じ麻酔依頼を受けており、近年手術室以外へも活動の場が広がってきております。

昨年から当院でも救急救命士の挿管実習を再開しました。

置賜地方の地域の医療水準のボトムアップを目指して日々活動しております。



ご紹介いただくにあたって

麻酔科外来(ペインクリニック)は、現在、休止しております。